



まなびい 掲示板

募集します！
生涯学習フェスティバルの出展作品

10月21日(土)と22日(日)に社会体育館で開催する生涯学習フェスティバルの出展作品を募集します。

- ▷出展数 1人3点まで(出展無料)
- ▷申込み 9月29日(金)までに教育委員会へお申し込みください。

※作品は、10月20日(金)に社会体育館に直接お持ちください。当日、お持ちになれない方は、事前に町公民館へお届けください。

詳しくは、教育委員会(☎内線276)へお問合せください。

明神穴探検&明神穴まつりを開催

車門自治会では、明神穴洞穴探検と明神穴まつりを開催します。

- ▷日時 9月10日(日)
洞穴探検 10時から11時30分まで
交流会 13時から16時まで
- ▷場所 車門地区 明神穴
- ▷参加費 洞穴探検 無料(保険料込)
交流会 1,000円
- ▷申込み 9月6日(水)までに車門自治会長の本宮正志さん(☎68-2904)へお申し込みください。
- ▷その他 集合場所は車門ふるさと会館です。9時30分までにお集まりください。

中学校の野球合同チーム
軟式野球岩手県大会に出場

7月29日、岩手町で開催された第15回県少年軟式野球新人大会予選で、岩手北クラブ(葛巻中・江刈中・沼宮内中・川口中の連合チーム)が優勝し、県大会へと駒を進めました。4校の部員は全部で18人。そのうち葛巻中が3人、江刈中が4人ですが、チームの要のバッテリー(投手と捕手)は葛巻中と江刈中の選手です。

8月26、27日に宮古市を主会場に開催された県大会の1回戦では、山田中と対戦し8対6で惜しくも敗退。



初回に1点を先制したものの、2回に6失点。さらに後半で2点を失うも、選手らは粘り強く戦い2点差まで追い上げる好ゲームを繰り広げました。

岩手芸術祭 ~開幕フェスティバル~

第70回岩手芸術祭開幕フェスティバルの会場で、町内の5歳児がバイオリンの演奏を披露します。水墨画や民謡などの芸術を体験できるイベントもありますので、音楽、芸術を楽しんでみてはいかがでしょうか。

- ▷日時 10月7日(土) 13時から
 - ▷場所 岩手県民会館 大ホール
 - ▷入場 無料
- 詳しくは、県芸術文化協会(☎019-626-1202)へお問い合わせください。



きたなかぐすくそん
中学生12人が沖縄県北中城村を訪問



①北中城中の皆さんとともに(帰りの空港にて) ②中城城跡で琉球王国の歴史に触れる ③平和記念公園の「岩手の塔」に献花

8月1日から4日までの4日間、町内の中学生12人が、姉妹村の沖縄県北中城村を訪問しました。

始めに北中城村役場を訪れた一行は、村職員などから大歓迎を受け、新垣邦男村長は「来年は交流が始まって30年の節目を迎えます。今からいろんな企画を考えていますよ」とあいさつしました。

研修では、世界遺産の中城城跡や、美ら海水族館、嘉手納基地、平和祈念資料館などを見学。葛巻とは全く異なった自然環境や文化、平和の尊さについて学びました。

北中城中生徒会との交流会では、町や学校を紹介し「葛巻神楽」も披露。この冬に当町を訪れた生徒との再会を喜ぶ場面もありました。

4日間の研修を終えた生徒たちは「この研修に参加して自分の視野が広がったし、中学生同士の絆も深めることができた」と感想を話していました。

青少年姉妹村訪問研修
姉妹町村の絆を深めた4日間



ジュニアリーダー大会に参加した葛巻高校の生徒

葛巻ジュニアリーダーズクラブ
「ドリーマー」の
会員を募集します

ジュニアリーダーとしての資質向上を目的として活動している「ドリーマー」の会員を募集しています。

町内の中・高生が、地域とふれあう活動を通じて友情を深めながら、日ごろの情報交換や仲間とのネットワークづくりを行います。

ドリーマーは、子ども会のお兄さん、お姉さん役として小学生らの自主的な活動を支え、一緒にレクリエーションやキャンペーンファイヤーなどの指導を行ったり、子どもの未来を考える町民のつどいの司会進行などの活動を行います。

興味のある方は、教育委員会(☎内線276)へお問い合わせください。



『影裏』 沼田 真佑 作

北緯39度。会社の出向で移り住んだ岩手の地で、ただひとり心を許したのが、同僚の日浅だった。共に釣りをした日々募る追憶と寂しさ。いつしか疎遠になった男のもう一つの顔に「あの日」以後、触れることになるのだが…。第157回芥川賞受賞作品です。



『5秒後に意外な結末』
パンドラの赤い箱』 桃戸 ハル 作

累計75万部突破の大人気シリーズのスピノフ特別版。恐怖、笑い、感動、風刺、ブラックユーモアなどなど、全編「ページをめくれば驚きの結末」×100連発。全ページに人気イラストレーター・usi氏のイラストを使った、ビジュアルショートノベルです。



『つままないつままない』
ヨシタケ シンスケ 作

子どもがよく口にする言葉「つままない」「せかいいちつままない ゆうえんちって?」「おとなはつままないときどうしてるんだろう?」…。男の子の頭に浮かぶ「つままない」の謎を、どんどん掘り下げていくユーモラスな絵本です。

公民館
図書室から
本の紹介

- 開館時間：午前8時30分～午後7時
- 休館日：年末年始